



おらが湊鐵道応援団報

第57号
勝田 阿字ヶ浦

湊線&応援団 2011年 10大ニュース

震災から復興へ。力強い「絆」!

3月11日、午後2時46分の一瞬ですべてが変わった……。そんな思いがする2011年の1年間だった気がします。湊線の1世紀近くの歴史の中で、過去に例を見ない甚大な被害と4か月に及んだ長期の運行不能。でも数年前までと大きく違ったのは、地域の人たちや全国の湊線ファンからの温かい激励や支援の数々でした。小さな地方鉄道の危機を救おうとたくさんの人たちが立ち上がり、生まれたのは大きな「絆」。すべてを語り尽くせませんが、応援団広報委員会で恒例の「10大ニュース」としてまとめてみました。

1. 震災被害甚大、全線運行再開まで134日間

大きな爪跡を各地に残した東日本大震災。湊線も溜池崩壊やレールわん曲など各所で寸断されたが列車や乗客は幸い無事。運休中は列車代行バスを運行。被害総額は約3億円。収益改善が進んでいた海浜鉄道には大きな痛手となりました。

2. 東北の鉄道応援チャリティー写真展開催、津軽鉄道へ義援金

全線復旧後の8月19日から3日間、応援団と鉄道写真家を中心となり那珂湊駅ホームに停めた旧型車両内で開催。元気な湊線をアピールすると同時に鉄道会社、写真家との交流が深まりました。写真展の売上全額は青森県・津軽鉄道へ贈られました。

3. 那珂湊-中根間仮復旧、運行再開にマスコミ殺到

6月25日、応援ツアー参加者らが再開一番列車に乗車。わずか一駅間の再開ながらマスコミ取材が殺到。このほか震災後より湊線の報道が相次ぎ、テレビは東京キー局全社が報道。湊線の知名度がぐんとアップしたけどちょっと複雑な気持ち。

4. 運休中の7輌連結撮影会に500名の来場者

5月1日、運休中しかできない7輌連結撮影会と列車内での野菜即売のイベントが大当たり。全国から鉄道ファンが代行バスやマイカーで那珂湊駅へ訪れ、湊線支援の輪も大きく拡がりました。

5. 応援団facebook開設、湊線を全国に発信

1月末に開設し、震災直後からツイッターとともに湊線の現状を伝え大活躍。現在も月間20万アクセスを超えています。



6. 義援金相次ぐ。グッズや応援券の購入で支援も

応援団では4月中旬から湊線復興への義援金募集を本格化。応援団預かり分は約200万円、海浜鉄道へも数百万円の義援金が寄せられました。支援へのグッズや応援券の売上も好調でした。

7. 災害復旧補助金 約1億5千万円は確定したもの…

4月には当時の大島国交大臣も被害現場を視察し早期の復旧支援を表明したが、確定した補助金は市と国から被害総額に対して約半額。復旧から復興に向けて明るい展望を期待したいところ。

8. 21歳鷹野運転士誕生。全国最年少運転士?

那珂湊一高での研修が縁で入社した鷹野隼輝さんが、気動車運転士試験に合格。11月から本格乗務を始めました。運転士免許取得は20歳以上なので、おそらく全国で一番若い運転士か。

9. 「復興ひたちなか」テーマでMMM開催

8月に開催されたアートイベント「みなと・メディア・ミュージアム」のテーマは「復興ひたちなか」。来年のテーマもすでに「アートで“かける”那珂湊」に決まり新代表中心に動き出しました。

10. ツアーや列車利用の復興支援続々、愛される湊線!

JR東労組は復興支援を目的に団体臨時列車で訪問。日本旅行では「なごみ&海浜鉄道の旅」など復興支援ツアーが続いたほか、地元団体の積極的な利用など湊線はみんなに愛されています。



大勢の人に見送られた再開一番列車

冬の硬券フリー切符&応援券好評発売中!

冬のフリーカードは特大の「D型倍寸硬券」。平日でも利用できます。応援券200円とセットで販売価格は1,000円です。

連載!! No.26



豪華列車「なごみ」利用でお客様

皇室のお召し列車としても利用されるハイグレード車両「なごみ」と、湊線旧型車を利用した「鉄道写真家 広田泉さんと行くなごみ&ひたちなか海浜鉄道の旅」のツアーが12月10日、那珂湊へやって来ました。約100名の参加者は那珂湊駅ホームで特製のあんこう鍋を堪能。ケハ601の見学、撮影用に特別運行されたケハ222の撮影会など特別に用意されたプログラムを楽しみました。参加者の多くは「なごみと旧型車のギャップが魅力です」と話していました。

応援団の義援金預かり総額 2,022,101円

応援団では、東日本大震災で被災した海浜鉄道への復興義援金受付を4月中旬から11月末まで約半年間行ってきました。

このほど集計の結果、応援団が皆様からお預かりした総額は200万円を超ました。地元の幼いお子様から、全国の湊線ファンの皆様まで温かいご支援に感謝申し上げます。すでに7月末に1次分として、約167万円を贈っており、差し引き355,641円を近く海浜鉄道へ贈呈いたします。

おらが湊鐵道応援団



水戸ー勝田間を走る「なごみ」



ギョギョッ! 旧型気動車とあんこうが一行を歓迎

今年も駅清掃・環境整備ありがとうございました

駅名	1月8日(日)	2月5日(日)
中根	柳が丘・柳沢美田多・相金自治会	
那珂湊	湊中央 湊本町 商店街	釧廻町 幸町 湊泉町
殿山	七丁目・牛久保町	和田町・殿山町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎		磯崎町自治会
阿字ヶ浦		阿字ヶ浦自治会

1月の各駅清掃は第二日曜日 朝8:30~8:50です。

応援団facebookページは月間20万アクセス! ぜひご覧ください

- ◇応援団フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>
- ◇応援団ツイッター <http://twitter.com/keha601>
- ◇おさむツイッター http://twitter.com/minato_osamu
- ◇線路脇の風景(ブログ) http://blogs.yahoo.co.jp/magical_brothers_diorama_office

新駅長に山口さん

「フェイス to フェイス」な駅にします

12月1日付で那珂湊駅長の大役を仰せつかりました山口浩一郎です。

就任にあたり、まずは震災による運休期間中、そして復旧後も今まで、変わらぬご支援、温かいご協力をいただいております湊線ご利用のお客様、応援団の皆さん、沿線にお住まいの方、遠方からも数多くの方が駆けつけてくれる鉄道ファンの皆さん、その他湊線が今、こうして運行できていることを支えていただいているすべての皆さんにお礼を申し上げます。

本当にありがとうございます。

駅長と言っても、できることは限られます。とにかく、湊線を愛してくれている、興味を持ってくれているすべての方に、笑顔になってもらいたい。その窓口となる駅をつくることが駅長の務めだと思います。安心、安全な鉄道であることはもちろんですが、ローカル鉄道ならではの利点である、お客様の顔が見える「フェイス to フェイス」な駅にしていきたい。そのことに微力ながら突き進んでまいります。待合室で、ホームで、改札で、皆さんとお会いしたならば、ひと言でもよい、必ず言葉を交わす。そんな駅になって、利用された方に何回でもご利用していただけるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。



元日運行 初詣・初日の出列車

勝田発 5:32 急行「あじがうら」
勝田発 6:19 快速「なかみなど」

湊線乗車でおトクを実感!

ご利用ください!「乗車特典サービス」

★乗車特典サービスは、湊線に乗車したお客様に駅員または応援団が発行する「乗車証明書」(当日限り有効)を参加店舗に提示することにより各店独自の優待が受けられるサービスです。現在沿線50店(施設)以上が参加し、お買物や宿泊で優待があります。

★サービスは乗車当日なら、何店でも利用できます。

★参加店名簿は、那珂湊駅待合室に常備しております。また、海浜鉄道HPと応援団facebookでも随時更新しています。ぜひご利用ください。

